



5月

図書館カレンダー

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
29 昭和の日	30 振替休日	1 振替休館日	2	3 憲法記念日 親子タイム	4 みどりの日	5 子どもの日
6	7 親子タイム	8	9 赤ちゃんからの おはなし会 親子タイム	10	11	12 おはなしと工作会
13 始めてみよう！ フラワーアレンジメント～ハーバリウムにチャレンジ～	14	15	16 親子タイム	17 整理休館日	18	19
20	21 親子タイム	22	23 赤ちゃんからの おはなし会 親子タイム	24	25	26
27	28	29	30 親子タイム	31	1	2
3	4	5	6	7	8	9

※行事・イベントの詳細はチラシまたは館内掲示をご覧ください。
乳幼児一時預かりは第2・第4火曜日の10:00～13:00。
親子タイムは第2・第4火曜日及び毎週木曜日の10:30～11:30。
■は休館日です。



6月 図書館カレンダー

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
27	28	29	30	31	1	2
3	4	5	6	7	8	9 おはなしと 工作会
10	11	12	13	14 赤ちゃんからの おはなし会	15 整理休館日	16
17	18 中国茶講座	19	20	21	22	23
24 おいしいお話し会	25	26	27	28 赤ちゃんからの おはなし会	29 大人の おはなし会	30
1	2	3	4	5	6	7 音楽と運動し ながら発想誌



本の展示

月間テーマ展示 (5/19～6/14)

◇紙で遊ぼう◇

雨の多い季節にぴったりの、紙を使った作品作りや遊びの本を紹介します！

ミニ展示 (5/19～6/14)

◇水に癒されよう◇

雨の匂い、雨音、水の持つ魅力。水の神秘で癒されましょう。

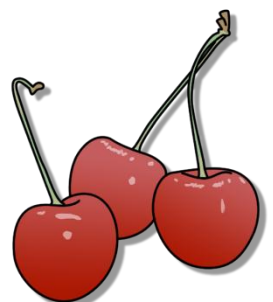


図書館NEWS

【志段味図書館でWi-Fiが使えます！】

5月から、志段味図書館1階でWi-Fiが使えるようになります！皆さんのスマートフォンやタブレット、ノートパソコンなどでWi-Fiに接続すると、1日1時間まで無料でインターネットなどが使用できます。

詳しい接続方法は館内の掲示物をご覧ください。志段味図書館窓口までお問合せください。※館内での通話や撮影行為はご遠慮いただいておりますのでご注意ください。





『悪徳の輪舞曲』
中山七里 著（講談社）

『地検のS』

伊兼源太郎 著（講談社）



『家の中のすごい生きもの図鑑』
久留飛克明 文（山と溪谷社）

『ゼロから分かる!図解日本酒入門』
山本洋子 著（世界文化社）



『はじめてのゴルフレッスン』
新井真一 著（新星出版社）

『ゴーマニズム宣言 SPECIAL 新・墮落論』
小林よしのり 著（幻冬舎）



今月の新着図書 注目の1冊!

『青空と逃げる』辻村深月 著
（中央公論新社）

鳴り響く深夜の一本の電話。思いもよらない深夜の交通事故から幕を開けた家族の危機。押し寄せる悪意と興味本位の追及は、母と息子の日常を奪い去っていきます。日常を奪われた母と息子は、東京から逃げることを決断します。

母の覚悟と、息子の決意。壊れてしまった家族が、たどり着く場所はいったいどこなのでしょうか。家族再生の物語。



『MAZE』恩田陸 著（双葉社）

恩田陸は昨年、著作『蜜蜂と遠雷』で直木賞と本屋大賞をW受賞。幅広い作品を書くことでも知られている作家です。中でも本作は、彼女の得意とするミステリーと幻想要素が色濃く表れています。

遠い異国の地に存在する奇妙な白い建物。そこで「人が消える」という謎に、日本人の男2人が挑みます。謎解きの中心となるのは、ウイルスハンターの神原恵弥。

謎が謎を呼ぶ展開に、ページを捲る手が止まらなくなること請け合いです。



「全国書店員が選んだ いちばん!売りたい本 2018年本屋大賞」の発表会が、4月10日（火）明治記念館にて行われました。

2018年の本屋大賞に輝いたのは、

『かがみの孤城』辻村深月 著（ポプラ社）

『かがみの孤城』の物語は、学校での居場所をなくした7人の少年少女が鏡をくぐり抜けた先で邂逅することから始まります。不思議な城で行われる、「オオカミさま」からのミッション。次第に明らかになっていく彼らが集められた理由。現代社会に生きづらさを感じている人に贈られる物語です。

本屋大賞は他の文学賞と違って、ユーザー視点に近い評価基準で、純粋に面白い本が選ばれている文学賞だと思います。ぜひ受賞作を始め、ノミネートされた他の作品も読んでみてください。

※参考文献：本屋大賞ホームページ（<https://www.hontai.or.jp/>）



志段味図書館

指定管理者：名古屋TRCグループ

〒463-0811

名古屋市守山区深沢1丁目101番地

☎：052-736-6907

Fax：052-736-6908

【交通アクセス】

ゆとりーとライン 上島東下車すぐ/上島西下車2分

新着図書 PICK UP!

STAFFのオススメ



「こどもの日」の由来

5月5日は「こどもの日」。誰もが知っている国民の祝日ですが、その由来はご存知でしょうか？

そもそも「こどもの日」が祝日として制定されたのは1948年。それ以前に「こどもの日」はなかったのです。

なぜ5月5日が「こどもの日」となったのかといえば、旧暦の5月5日が「端午の節句」であったからです。

端午の節句は菖蒲の節句とも言われ、古くから日本では男子の健やかな成長を祈願し各種の行事を行う風習がありました。このことから、新暦ではありますが、5月5日が「こどもの日」に制定されたのです。

季節の行事は様々な由来があります。ただ行楽に勤しむだけではなく、日本人としてその由来も知っておきたいものです。

※参考文献：『大切にしたい「日本の年中行事」』堀川波 著(PHP 研究所)

ちょこっとコラム

お問い合わせ